

# ささゆりサポートプロジェクト【徳島県阿南市】

## 地域の実情と課題

本市では「女性のための生き方なんでも相談」「阿南市配偶者暴力相談支援センター(ぱあとなーあなん)」を開設し、女性が抱える様々な悩みに寄り添い、関係機関との連携を図ってきた

本事業における居場所づくり等により、さらにきめ細かく寄り添った支援の充実をはかり、暴力根絶のための意識づくりに努め、安全で安心して暮らせる町づくりと地域コミュニティの維持をめざす

## 事業の特徴

### 【生理の貧困対応】

県事業受託者との連携により、割当を受けた生理用品を必要とする方に届けられるよう周知広報を行い、市事業担当課のカウンター並びに女性に関する相談窓口等で対面手渡しによる配布を実施

### 【周知活動】

市・県・国等の関連窓口並びに女性団体との連携により、必要な支援を届けられるよう周知ちらし等の配布による協力を依頼

## 事業の効果

【専門相談開設】 → 相談時間の拡充及び新たな窓口開設による相談のきっかけ及びニーズの把握

【居場所の提供】 → 利用者の声によるニーズの把握及びSNSを窓口とすることによる新たな層への働きかけ

【生理用品配布】 → 対面手渡しによる実数及びニーズの把握

## 目的・目標

【人材発掘】 → 複数の業務実施により、相談支援サポーターとして期待できる人材(目標値5人)の発掘と各業務ごとのニーズ把握

【連携・共有】 → 相談支援に携わる関連窓口及び関係者間の連携により意識の共有をはかる

## 連携団体

【生理用品配布】 → 庁内女性相談関連窓口(女性相談・DV相談・母子父子自立支援・家庭相談等)・県事業受託者・市事業担当課(関連イベント及び行事関係者)

【周知・広報】 → 市・県・国の関連窓口(こども女性相談センター・ハローワーク等)・女性団体・市事業担当課(関連イベント及び行事)

## 今後の課題

【今後の検討】 → 相談窓口の開設時間及び居場所の利用並びに生理用品配布に関するニーズを今後の相談支援に活かすべく検討

【施策との連携】 → 相談支援のサポーターとなる人材との連携を継続し、女性活躍及び男女共同参画並びに人権に関する施策に繋げる

# 事業の概要

## ① 専門相談

公認心理師等による相談(面談・電話・SNS等)を実施

## ② 女性相談の時間拡充

フェミニストカウンセラーによる相談(面談・電話)時間の延長及び相談・支援者(サポーター)等への助言

## ③ 居場所づくり

孤独や不安を抱える女性と女の子への居場所の提供とともに、社会とのつながりの回復にむけたサポート(IT・学習支援等)を実施

## ④ 生理の貧困対応

様々な悩みや不安を抱える女性が気軽に立ち寄ることのできる居場所を提供し、生理用品を配布

